

# 大建工業グループの価値創造



## OUTCOME

経済的価値の創出  
財務成果

社会的価値の創出  
事業を通じた価値創造(CSV)

### DAIKENを支える5つの基盤

<b>人財基盤</b> 従業員数 連結 <b>3,627</b> 名 人財投資額 <b>4,723</b> 万円 ▶ P.47-50	<b>生産基盤</b> 生産拠点数 <b>20</b> カ所 (国内13カ所、海外7カ所) 製造人財 <b>2,619</b> 人 設備投資費 <b>3,802</b> 百万円 ▶ P.55-56	<b>研究開発基盤</b> 研究開発費 <b>1,687</b> 百万円 開発人財 <b>130</b> 名 ▶ P.43-44
<b>顧客基盤</b> 取引先数 <b>853</b> 社 <small>※清田工業、カルテル、CIPA社取引先は除く</small> 営業部門数 <b>26</b> 営業部 (国内営業23部門、海外営業3部門)	<b>財務基盤</b> 売上高 <b>210,642</b> 百万円 営業利益 自己資本比率 <b>5,938</b> 百万円 <b>47.1</b> %	

## INPUT

## OUTPUT

強みを活かす事業・市場戦略

<b>素材事業</b> ▶ P.13-14	海外市場 ▶ P.33-36
<b>建材事業</b> ▶ P.15-16	公共・商業建築分野 ▶ P.37-40
<b>エンジニアリング事業</b> ▶ P.17-18	産業資材分野
	住宅リフォーム・リノベーション市場 ▶ P.41-42
	国内新築住宅市場 ▶ P.41-42

経営資源の再投入

### 編集方針

大建工業グループでは、全てのステークホルダーの皆様へ、中長期的な企業価値向上に向けた取り組みをご理解いただくことを目的に、「DAIKEN グループレポート」を発刊しています。本レポートでは、長期ビジョン「GP25」の実現に向けた最終ステップである中期経営計画「GP25 3rd Stage」の進捗を示すとともに、サステナビリティを経営の軸に据え、社会課題解決の追求に基づく成長戦略の実現に向けた取り組みについてご紹介しています。

### 報告範囲

大建工業株式会社及び大建工業グループ  
※環境データ等は、一部範囲が異なります。

### 対象期間

2023年度(2023年4月1日～2024年3月31日)  
※一部上記期間以外の内容も掲載しています。

### 参考ガイドライン

● IFRS「国際統合報告フレームワーク」  
 ● ISO26000

**【将来の見通しに関する注意事項】** このレポートに記載されている予想・見通しは、現時点で入手可能な情報に基づくものであり、将来の予測数値や、施策の実現を約束したり、保証するものではありません。

## CONTENTS

### 大建工業グループの価値創造

大建工業グループの目指す姿 ..... 3  
 DAIKENが目指すサステナビリティ ..... 5  
 トップインタビュー ..... 7  
 価値創造の変遷 ..... 11  
 強みを活かした3つの事業  
 素材事業 ..... 13  
 建材事業 ..... 15  
 エンジニアリング事業 ..... 17  
 ビジネスモデルと強み ..... 19  
 リスクと機会・マテリアリティ ..... 21  
 事業を通じた価値創造 ..... 23

### 価値創造の戦略

長期ビジョン「GP25」 ..... 29  
 中期経営計画  
 「GP25 3rd Stage」の進捗 ..... 31  
 海外市場 ..... 33  
 公共・商業建築分野 ..... 37  
 国内住宅市場 ..... 41  
 研究開発 ..... 43  
 環境戦略 ..... 45  
 人財戦略 ..... 47  
 コーポレートガバナンス ..... 51

### データ編

ESG目標 ..... 53  
 会社情報 ..... 55